

四條畷市公共施設再編検討会

検討対象施設に関する検討会での意見整理



構成

整理イメージ

対象施設

検討会での意見整理

1. 市民総合センター

【配置先(敷地)に関する意見】

■ 全班一致している意見
市民総合センター敷地で現状維持

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- 忍ヶ丘が近い
- 集めたい(中心地、分かれていると損)
- 象徴的な土地にしたい

コメント(令和2年度第5回検討会)

- 市民総合センターについては、耐用年数の関係から暫く現状維持とし、引き続き使用していけば良いと考える。

コメント(令和3年度第1回検討会)

- 駐車場において商工会館とあわせて整備することも考えられるのではないかと。
- 駅から歩いて行ける所で、大きな駐車場やバス停もあり利便性が高い。道路や歩道も使いやすく安全性も高いところが良い面だと考える。
- 駐車場が広いので、今の場所が良い。
- 東西に国道163号、南北に国道170号があり、非常に明快的な都市構造で、それに沿って機能が集約されていることが、資源的価値があると感じる。
- 駅から近い点が分かりやすい。青少年の情操教育の観点から、環境の整った現在の位置が一番。

【意見として挙げた配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
市民総合センター敷地 ・市民総合センター機能を現状維持するため、現時点で敷地に追加施設整備の余地はなく、将来的に建替え整備を行う場合は、市民総合センター機能を別場所に移転、もしくは一時休止する必要がある	○ 西部地域の中央部	○ 機能の方針は特ない	・将来的な施設整備の際には、共用部の効率化や機能増強での面積調整等、総量削減に係る計画検討が必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

配置先(敷地)情報及び市の方針・個別施設計画に掲げる方針との整合性

- 今後、対象検討施設の整備の方向性を具体的に検討するための基礎資料として、公共施設再編検討会において頂いた意見を、検討対象施設ごとに整理
- 各施設の中でも、配置先(敷地)に関する意見と機能に関する意見に分類して整理

各施設 × 2 ページ (配置先・敷地 1 ページ + 機能 1 ページ)
建物がない⑬～⑮については、1ページに整理

検討会での意見・コメント

グループワークでの付箋キーワードや検討会の回ごとの意見を抽出
以下に示す視点を基に、「配置先(敷地)に関する意見」と「機能に関する意見」を分類

配置先(敷地)に関する意見

- 配置先(敷地)の特徴について、どのような場所だと考えているか
- なぜそこに配置するのが良いと思うか
- どのような整備が必要と考えているか
- その他、配置の考え方についての意見 など

機能に関する意見

- 現状の施設の使われ方、特徴、課題点
- 現状の施設機能を維持するか、どのような更新が望ましいと考えられるか
- 現状の施設にはない新たな追加機能の提案
- その他、機能の考え方についての意見 など

1. 市民総合センター

【配置先(敷地)に関する意見】

■ 全班一致している意見

市民総合センター敷地で現状維持

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- ・ 忍ヶ丘(駅)が近い
- ・ 集めたい(中心地、分かれていると損)
- ・ 象徴的な土地にしたい(大きい建物を建てたい)

コメント(令和2年度第5回検討会)

- ・ 市民総合センターについては、耐用年数の関係から暫く現状維持とし、引き続き使用していけば良いと考える。
- ・ ①市庁舎(行政の中心)、②福祉コミュニティセンター(福祉の中心)、③保健センター+市民総合センター(象徴的な場所)の3本柱で市の中心地を形成し、その他の施設は、テーマごとに統合する(例えば歴史民俗資料館と教育文化センター)。

コメント(令和3年度第1回検討会)

- ・ 駐車場において商工会館とあわせて整備することも考えられるのではないかと。
- ・ 駅から歩いて行ける所で、大きな駐車場やバス停もあり利便性が高い。道路や歩道も使いやすく安全性も高いところが良い面だと考える。
- ・ 駐車場が広いので、今の場所が良い。
- ・ 東西に国道163号、南北に国道170号があり、非常に明快な都市構造で、それに沿って機能が集約されていることが、資源的価値があると感じる。
- ・ 駅から近い点分かりやすい。青少年の情操教育の観点から、環境の整った現在の位置が一番。

【意見として挙げられた配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
市民総合センター敷地 <ul style="list-style-type: none"> ・ 市民総合センター機能を現状維持するため、現時点で敷地に追加施設整備の余地はなく、将来的に建替え整備を行う場合は、市民総合センター機能を別場所に移転、もしくは一時休止する必要がある 	○ 西部地域の中央部	○ 機能の方針は特にない	・ 将来的な施設整備の際には、共用部の効率化や機能間での面積調整等、総量削減に係る計画検討が必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

1. 市民総合センター

【機能に関する意見】

市民総合センター敷地で現状維持する場合

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- 類似機能の統合
- 現状規模のホールであれば
- 青少年育成に重要な文化面での教育施設
- ホールの現状維持は絶対
- 他市にホールを借りに行く必要がない(ように)
- ホールの拡大
- キャパが700席で中途半端なため、逆に利用率低い
- いざという時の代替として
- 市民のために活用法を考えて、市民が集まりやすく
- 現状維持
- 700~800人規模のホール
- 小ホール

【意見として挙げられた配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
市民総合センター敷地 <ul style="list-style-type: none"> • 市民総合センター機能を現状維持するため、現時点で敷地に追加施設整備の余地はなく、将来的に建替え整備を行う場合は、市民総合センター機能を別場所に移転、もしくは一時休止する必要がある 	○ 西部地域の中央部	○ 機能の方針は特はない	•将来的な施設整備の際には、共用部の効率化や機能間での面積調整等、総量削減に係る計画検討が必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

2. 教育文化センター

【配置先(敷地)に関する意見】

■ 2班で一致する意見【B班・C班】

四條畷南中学校跡地に配置

コメント(令和2年度第5回・令和3年度第1回検討会)

- 多世代の人が集まるような形で、様々な機能を複合的に整備していきたいと考えた。
- 南中学校跡地については、福祉機能を集約して、子育て世代や高齢者を含む多世代が集い交流する施設として整備し、できる限り広々とスポーツをしたり集ったりできる場所へと考えた。

コメント(令和3年度第2回検討会)

- 福祉コミュニティーセンターと教育文化センターで、会議室利用等、共通点が多く見られた。南中学校跡地を賑わいの場所とすれば、活気づくのではないかな。

■ 1班のみの意見【A班】

市民総合センター敷地に **文2** **コ2** を配置
 教育文化センター敷地に **子2** を機能維持
 歴史民俗資料館敷地に **教2** を配置

コメント(令和2年度第5回・令和3年度第1回検討会)

- ①市庁舎(行政の中心)、②福祉コミュニティーセンター(福祉の中心)、③保健センター+市民総合センター(象徴的な場所)の3本柱で市の中心地を形成し、その他の施設は、テーマごとに統合する(例えば歴史民俗資料館と教育文化センター)。

コメント(令和3年度第2回検討会)

- 「教2」を歴史民俗資料館敷地に配置したのは、歴史民俗資料館の利用率を上げる目的がある。

【意見として挙げられた配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
四條畷南中学校跡地 <ul style="list-style-type: none"> 土砂災害警戒区域指定・断層の関係から、整備を行う場合は敷地西側を利活用する 建替え整備が必要な場合でも、敷地に余地があり、当該機能を移転・休止する必要がない 	○ 配置の方針は特にならない	○ 親和性の高い施設との複合化	●複合化することによる共用部の効率化等、総量削減の余地があり、計画時には継続検討が必要
市民総合センター敷地 <ul style="list-style-type: none"> 市民総合センター機能を現状維持するため、現時点で敷地に追加施設整備の余地はなく、将来的に建替え整備を行う場合は、市民総合センター機能を別場所に移転、もしくは一時休止する必要がある 	○ 配置の方針は特にならない	△ 教2(資料室)は、指定管理者独自の自主事業のため、他施設での継続が難しい	●市民総合センターへの機能統合による総量削減の余地が一定あり、計画時には継続検討が必要
教育文化センター敷地 <ul style="list-style-type: none"> 現教育文化センター施設は、耐震性がなく、早急な建替え整備が必要 現時点で敷地に余地がなく(要確認)、整備を行う場合は、教育文化センター機能を別場所に移転、もしくは一時休止する必要がある 	○ 配置の方針は特にならない	△ 教2(資料室)は、指定管理者独自の自主事業のため、他施設での継続が難しい	●子2(児童室)機能が単体整備となるため、総量削減の考え方を前提とした計画検討が必要
歴史民俗資料館敷地 <ul style="list-style-type: none"> 国の登録有形文化財の土蔵は現地で適正保存 現時点で敷地に余地がなく、追加施設整備を行う場合、土蔵を避けながらの整備となり、歴史民俗資料館機能を別場所に移転、もしくは一時休止する必要がある 	○ 配置の方針は特にならない	△ 教2(資料室)は、指定管理者独自の自主事業のため、他施設での継続が難しい	●子2(児童室)機能が単体整備となるため、総量削減の考え方を前提とした計画検討が必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

2. 教育文化センター

【機能に関する意見】

B班・C班) 四條畷南中学校跡地に配置する場合

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回)

- ・楠公資料センター目玉に
- ・移転した場合の教育文化センター敷地は有効活用を検討

コメント(令和3年度第2回検討会)

- ・福祉コミュニティセンターをよく利用しているが狭いため、広くしてほしい。教育文化センターも利用者が少なく、機能もよく似ているため、南中学校跡地で複合化してはどうか。

A班) 市民総合センター敷地に **文2** **コ2** を配置
 教育文化センター敷地に **子2** を機能維持
 歴史民俗資料館敷地に **教2** を配置 する場合

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- ・類似機能の統合
- ・普段は子育て支援機能
- ・狭い
- ・建物潰す
- ・防災拠点(南中学校跡地でなく)
- ・新規機能 防災センター

【意見として挙げられた配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
四條畷南中学校跡地 <ul style="list-style-type: none"> ・土砂災害警戒区域指定・断層の関係から、整備を行う場合は敷地西側を利活用する ・建替え整備が必要な場合でも、敷地に余地があり、当該機能を移転・休止する必要がない 	○ 配置の方針は特にならない	○ 親和性の高い施設との複合化	<ul style="list-style-type: none"> ・複合化することによる共用部の効率化等、総量削減の余地があり、計画時には継続検討が必要
市民総合センター敷地 <ul style="list-style-type: none"> ・市民総合センター機能を現状維持するため、現時点で敷地に追加施設整備の余地はなく、将来的に建替え整備を行う場合は、市民総合センター機能を別場所に移転、もしくは一時休止する必要がある 	○ 配置の方針は特にならない	△ 教2(資料室)は、指定管理者独自の自主事業のため、他施設での継続が難しい	<ul style="list-style-type: none"> ・市民総合センターへの機能統合による総量削減の余地が一定あり、計画時には継続検討が必要 ・子2(児童室)機能が単体整備となるため、総量削減の考え方を前提とした計画検討が必要
教育文化センター敷地 <ul style="list-style-type: none"> ・現教育文化センター施設は、耐震性がなく、早急な建替え整備が必要 ・現時点で敷地に余地がなく(要確認)、整備を行う場合は、教育文化センター機能を別場所に移転、もしくは一時休止する必要がある 	○ 配置の方針は特にならない	△ 教2(資料室)は、指定管理者独自の自主事業のため、他施設での継続が難しい	<ul style="list-style-type: none"> ・子2(児童室)機能が単体整備となるため、総量削減の考え方を前提とした計画検討が必要
歴史民俗資料館敷地 <ul style="list-style-type: none"> ・国の登録有形文化財の土蔵は現地で適正保存 ・現時点で敷地に余地がなく、追加施設整備を行う場合、土蔵を避けながらの整備となり、歴史民俗資料館機能を別場所に移転、もしくは一時休止する必要がある 	○ 配置の方針は特にならない	△ 教2(資料室)は、指定管理者独自の自主事業のため、他施設での継続が難しい	<ul style="list-style-type: none"> ・子2(児童室)機能が単体整備となるため、総量削減の考え方を前提とした計画検討が必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

3. 歴史民俗資料館

【配置先(敷地)に関する意見】

■ 全班一致している意見

歴史民俗資料館敷地に配置

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- 道路アクセス悪い、近くに開かずの踏切がある
- アクセス性向上してほしい
- 高野街道が狭い
- 土蔵とセットで価値up
- 寄附の面など個人の思い入れも強い

コメント(令和2年度第5回検討会)

- 歴史民俗資料館は人があまり来ないという課題があることから、アクセス性や広報等のソフト的な取組みを更に工夫して、人が集まれるようにするのはどうか。

コメント(令和3年度第1回検討会)

- 土蔵にこだわる必要はないのではないか。
- 土蔵のある土地に施設を建てる相当な思い入れが詰まった施設でもあり、その思いを断ち切って良いものかと思う。

【意見として挙げられた配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
歴史民俗資料館敷地 <ul style="list-style-type: none"> • 国の登録有形文化財の土蔵は現地で適正保存 • 現時点で敷地に余地がなく、追加施設整備を行う場合、土蔵を避けながらの整備となり、歴史民俗資料館機能を別場所に移転、もしくは一時休止する必要がある 	△ 来館者が増となる配置とする	○ 機能の方針は特にない	• 将来的な施設整備の際には、総量削減の考え方を前提とした計画検討が必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

3. 歴史民俗資料館

【機能に関する意見】

歴史民俗資料館敷地に配置する場合

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- 歴史関係機能(例えば「教2」)を統合することで、お客さん来そう
- ソフト的な取組みや広報を工夫
- 駐車場の確保
- 入口を入りやすいように道沿いに

コメント(令和2年度第5回検討会)

- 歴史民俗資料館は人があまり来ないという課題があることから、アクセス性や広報等のソフト的な取組みを更に工夫して、人が集まれるようにするのはどうか。

コメント(令和3年度第1回検討会)

- 宝塚の公演などコンテンツがよい。四條畷ならではのコンテンツをうまく活用し、魅せることが重要と考える。
- 市の魅力は山城、史跡などたくさんある。観光ルートの拠点施設とするなど、もっとPR面の取組み工夫が必要だと思う。
- この資料館は貴重な資源・情報がしっかりと展示されている。市域を超えて発信できることも大事ではないか。
- 他の地域への発信(SNSなど)は意義がある。1回行って終わりではなく、来訪者の呼び込みや定期的に来たいと思える工夫(古民家カフェなど)を付加してはどうか。

【意見として挙げられた配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
歴史民俗資料館敷地 <ul style="list-style-type: none"> • 国の登録有形文化財の土蔵は現地で適正保存 • 現時点で敷地に余地がなく、追加施設整備を行う場合、土蔵を避けながらの整備となり、歴史民俗資料館機能を別場所に移転、もしくは一時休止する必要がある 	△ 来館者が増となる配置とする	○ 機能の方針は特にない	•将来的な施設整備の際には、総量削減の考え方を前提とした計画検討が必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

4. 市民活動センター

【配置先(敷地)に関する意見】

■ 各班で一致しない意見

C班) 市民活動センター敷地に配置(機能維持)

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- ・西南エリアの拠点として、市民活動センターを整備。

A班) 市民活動センター敷地に **教4** を配置 & 福祉コミュニティセンター敷地に **福4** を配置

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

【福祉コミュニティセンター】

- ・福祉の拠点
- ・アクセス良好、場所が良い
- ・社協(福4)はここ

コメント(令和2年度第5回検討会)

- ・①市庁舎(行政の中心)、②福祉コミュニティセンター(福祉の中心)、③保健センター+市民総合センター(象徴的な場所)の3本柱で市の中心地を形成し、その他の施設は、テーマごとに統合する(例えば歴史民俗資料館と教育文化センター)。

B班) 四條畷南中学校跡地に配置

コメント(令和2年度第5回検討会)

- ・多世代の人が集まるような形で、様々な機能を複合的に整備していきたいと考えた。
- ・南中学校跡地については、福祉機能を集約して、子育て世代や高齢者を含む多世代が集い交流する施設として整備し、できる限り広々とスポーツをしたり集ったりできる場所へと考えた。

【意見として挙がった配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
市民活動センター敷地 <ul style="list-style-type: none"> ・現市民活動センター建物は耐震性がなく、早急な建替えが必要 ・ボール遊びができる広場を整備予定 ・社会教育機能のうち、多目的室は敷地の近くにあるくすのき小学校へ多機能化 	○ 配置の方針は特 にない	× 親和性の高い施 設との複合化	・単体整備となることが考えられるため、総量削減の考え方を前提とした計画検討が必要
福祉コミュニティセンター敷地 <ul style="list-style-type: none"> ・現福祉コミュニティセンター施設は、耐震性がなく、早急な建替え整備が必要 ・現時点で敷地に余地がなく、整備を行う場合は、福祉コミュニティセンター機能を別場所に移転、もしくは一時休止する必要がある 	○ 配置の方針は特 にない	○ 親和性の高い施 設との複合化	・それぞれの敷地において単体整備となることが考えられるため、総量削減の考え方を前提とした計画検討が必要
四條畷南中学校跡地 <ul style="list-style-type: none"> ・土砂災害警戒区域指定・断層の関係から、整備を行う場合は敷地西側を利活用する ・建替え整備が必要な場合でも、敷地に余地があり、当該機能を移転・休止する必要がない 	○ 配置の方針は特 にない	○ 親和性の高い施 設との複合化	・複合化することによる共用部の効率化等、総量削減の余地があり、計画時には継続検討が必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

4. 市民活動センター

【機能に関する意見】

C班) 市民活動センター敷地に配置(機能維持)する場合

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- ・西南エリア(国道170号以西)の拠点として、市民活動センターを整備。

A班) 市民活動センター敷地に **教4** を配置 & 福祉コミュニティセンター敷地に **福4** を配置する場合

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- ・福祉の拠点、三本柱
- ・福祉機能を集める

コメント(令和2年度第5回検討会)

- ・①市庁舎(行政の中心)、②福祉コミュニティセンター(福祉の中心)、③保健センター+市民総合センター(象徴的な場所)の3本柱で市の中心地を形成し、その他の施設は、テーマごとに統合する(例えば歴史民俗資料館と教育文化センター)。

B班) 四條畷南中学校跡地に配置する場合

コメント(令和2年度第5回検討会)

- ・多世代の人が集まるような形で、様々な機能を複合的に整備していきたいと考えた。
- ・南中学校跡地については、福祉機能を集約して、子育て世代や高齢者を含む多世代が集い交流する施設として整備し、できる限り広々とスポーツをしたり集ったりできる場所へと考えた。

その他意見

コメント(令和3年度第2回検討会)

- ・社会福祉協議会はとても大事な施設。市の中心機能、福祉の中心拠点として尊重し、立派なところに入れていただきたい。

【意見として挙げられた配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
市民活動センター敷地 <ul style="list-style-type: none"> ・現市民活動センター建物は耐震性がなく、早急な建替えが必要 ・ボール遊びができる広場を整備予定 ・社会教育機能のうち、多目的室は敷地の近くにあるくすのき小学校へ多機能化 	○ 配置の方針は特 にない	× 親和性の高い施 設との複合化	・単体整備となることが考えられるため、総量削減の考え方を前提とした計画検討が必要
福祉コミュニティセンター敷地 <ul style="list-style-type: none"> ・現福祉コミュニティセンター施設は、耐震性がなく、早急な建替え整備が必要 ・現時点で敷地に余地がなく、整備を行う場合は、福祉コミュニティセンター機能を別場所に移転、もしくは一時休止する必要がある 	○ 配置の方針は特 にない	○ 親和性の高い施 設との複合化	・それぞれの敷地において単体整備となることが考えられるため、総量削減の考え方を前提とした計画検討が必要
四條畷南中学校跡地 <ul style="list-style-type: none"> ・土砂災害警戒区域指定・断層の関係から、整備を行う場合は敷地西側を利活用する ・建替え整備が必要な場合でも、敷地に余地があり、当該機能を移転・休止する必要がない 	○ 配置の方針は特 にない	○ 親和性の高い施 設との複合化	・複合化することによる共用部の効率化等、総量削減の余地があり、計画時には継続検討が必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

5. 忍ヶ丘あおぞらこども園

【配置先(敷地)に関する意見】

■ 各班で一致しない意見

B班) 保健センター敷地に配置

グループワーク・付箋キーワード(令和3年度第2回検討会)

【保健センター】

- ・ 近隣に公園や交番がある

コメント(令和3年度第2回検討会)

- ・ 保健センターは、当面は今の場所で良いのではないか。耐震性がない他の施設を考えることが一番ではないか。まずどこから手を付けるか、優先的に検討していくかを決めることが大事だと思う。

A班・C班) その他の場所に配置

- ・ 中央部
- ・ 駅近

コメント(令和3年度第2回検討会)

- ・ 小学校の人数が減っている状況であるため、小学校の空き教室に追加するのも良いのではないか。
- ・ 小学校へのアイデアもあるが、高齢者施設とのマッチングの考え方もある。
配置場所は、生まれてから何か月後にこども園に入園するかなど、データはある程度掴めると思うので、それらを基にどの場所のニーズが高いか検討してはどうか。

【意見として挙げられた配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
保健センター敷地 <ul style="list-style-type: none"> ・ 現時点で敷地に余地がなく、整備を行う場合は、保健センター機能を別場所に移転、もしくは一時休止する必要がある 	○ 西部地域の中央部	○ 機能の方針は公立園を1園とする以外特でない	・ 単体整備となることが考えられるため、別棟を集約する等、総量削減の考え方を前提とした計画検討が必要
—	○ 西部地域の中央部	○ 機能の方針は公立園を1園とする以外特でない	・ 配置先によるが、別棟を集約する等、総量削減の考え方を前提とした計画検討が必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

5. 忍ヶ丘あおぞらこども園

【機能に関する意見】

B班) 保健センター敷地に配置する場合

グループワーク・付箋キーワード(令和3年度第2回検討会)

- ・特に付箋キーワード等なし

A班・C班) その他の場所に配置する場合

- ・中央部
- ・駅近

グループワーク・付箋キーワード(令和3年度第2回検討会)

- ・特に意見等なし

【意見として挙げられた配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
<p>保健センター敷地</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現時点で敷地に余地がなく、整備を行う場合は、保健センター機能を別場所に移転、もしくは一時休止する必要がある 	<p>○ 西部地域の中央部</p>	<p>○ 機能の方針は公立園を1園とする以外特はない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・単体整備となることが考えられるため、別棟を集約する等、総量削減の考え方を前提とした計画検討が必要
<p>—</p>	<p>○ 西部地域の中央部</p>	<p>○ 機能の方針は公立園を1園とする以外特はない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・配置先によるが、別棟を集約する等、総量削減の考え方を前提とした計画検討が必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

6. 老人福祉センター楠風荘

【配置先(敷地)に関する意見】

■ 各班で一致しない意見

C班) 老人福祉センター楠風荘敷地に機能維持 & 市民活動センター敷地に分散配置

- グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)
- ・現状維持しつつ他の地域にも機能を分ける
 - ・楠風荘の機能を西側へ(市民活動センター敷地に分散配置)

B班) 四條畷南中学校跡地に配置

- コメント(令和2年度第5回検討会)
- 【四條畷南中学校跡地】
- ・多世代の人が集まるような形で、様々な機能を複合的に整備していきたいと考えた。
 - ・南中学校跡地については、福祉機能を集約して、子育て世代や高齢者を含む多世代が集い交流する施設として整備し、できる限り広々とスポーツをしたり集ったりできる場所へと考えた。

A班) その他の場所に配置

- グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)
- ・他の場所でも良い
 - ・建替え整備が必要

- コメント(令和3年度第2回検討会)
- ・利用者は高齢者の方なので、交通利便性に配慮する必要がある。
 - ・少し特殊な施設だと感じた。不便なところではあるが、分散化の考え方もあるのではないかと。防災面から考えると、災害時に役に立つ場面もある。市内の数か所に分散配置することで、浴室など災害時の利用価値も出てくると思う。

【意見として挙げられた配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
<p>老人福祉センター楠風荘敷地</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西部地域の東端に位置している ・現老人福祉センター楠風荘施設は、耐震性がなく、早急な建替え整備が必要 ・現時点で敷地に余地がなく、整備を行う場合は、老人福祉センター楠風荘機能を別場所に移転、もしくは一時休止する必要がある <p>市民活動センター敷地</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現市民活動センター建物は耐震性がなく、早急な建替えが必要 ・ボール遊びができる広場を整備予定 ・社会教育機能のうち、多目的室は敷地の近くにあるくすのき小学校へ多機能化 	○ 配置の方針は特 にない	△ 親和性の高い施 設との複合化 老人福祉セン ター楠風荘敷地 においては複合 化が難しい	・2つの敷地に機能を分散させて単体整備あるいは複合化することが考えられるため、総量削減の考え方を前提とした計画検討が必要
<p>四條畷南中学校跡地</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土砂災害警戒区域指定・断層の関係から、整備を行う場合は敷地西側を利活用する ・建替え整備が必要な場合でも、敷地に余地があり、当該機能を移転・休止する必要がない 	○ 配置の方針は特 にない	○ 親和性の高い施 設との複合化	・複合化することによる共用部の効率化等、総量削減の余地があり、計画時には継続検討が必要
—	—	—	・配置先によるが、総量削減の考え方を前提とした計画検討が必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

6. 老人福祉センター楠風荘

【機能に関する意見】

C班) 老人福祉センター楠風荘敷地に機能維持 & 市民活動センター敷地に分散配置する場合

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- ・特に付箋キーワード等なし

B班) 四條畷南中学校跡地に配置する場合

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- ・移転した場合の老人福祉センター楠風荘敷地の活用について、特に意見等なし

コメント(令和2年度第5回検討会)

- ・多世代の人が集まるような形で、様々な機能を複合的に整備していきたいと考えた。
- ・南中学校跡地については、福祉機能を集約して、子育て世代や高齢者を含む多世代が集い交流する施設として整備し、できる限り広々とスポーツをしたり集ったりできる場所へと考えた。

A班) その他の場所に配置する場合

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- ・移転した場合の老人福祉センター楠風荘敷地の活用について、特に意見等なし

コメント(令和3年度第2回検討会)

- ・少し特殊な施設だと感じた。不便なところではあるが、分散化の考え方もあるのではないか。防災面から考えると、災害時に役に立つ場面もある。市内の数か所に分散配置することで、浴室など災害時の利用価値も出てくると思う。

【意見として挙げられた配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
<p>老人福祉センター楠風荘敷地</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西部地域の東端に位置している ・現老人福祉センター楠風荘施設は、耐震性がなく、早急な建替え整備が必要 ・現時点で敷地に余地がなく、整備を行う場合は、老人福祉センター楠風荘機能を別場所に移転、もしくは一時休止する必要がある 	○ 配置の方針は特 にない	△ 親和性の高い施 設との複合化 老人福祉セン ター楠風荘敷地 においては複合 化が難しい	・2つの敷地に機能を分散させて単体整備あるいは複合化することが考えられるため、総量削減の考え方を前提とした計画検討が必要
<p>市民活動センター敷地</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現市民活動センター建物は耐震性がなく、早急な建替えが必要 ・ボール遊びができる広場を整備予定 ・社会教育機能のうち、多目的室は敷地の近くにあるくすのき小学校へ多機能化 	○ 配置の方針は特 にない	○ 親和性の高い施 設との複合化	・複合化することによる共用部の効率化等、総量削減の余地があり、計画時には継続検討が必要
<p>四條畷南中学校跡地</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土砂災害警戒区域指定・断層の関係から、整備を行う場合は敷地西側を利活用する ・建替え整備が必要な場合でも、敷地に余地があり、当該機能を移転・休止する必要がない 	○ 配置の方針は特 にない	○ 親和性の高い施 設との複合化	・配置先によるが、総量削減の考え方を前提とした計画検討が必要
—	—	—	—

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

7. 保健センター

【配置先(敷地)に関する意見】

■ 2班で一致する意見【B班・C班】

市庁舎敷地に配置

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)
【市庁舎】

- 車でアクセスが良い(国道が通っている)
- 高層化による土地の有効活用
- 国道163号沿いの市の顔となる

コメント(令和2年度第5回・令和3年度第1回検討会)

- 市庁舎と保健センターはまとめて、国道163号から視認できるようなシンボルチックな高層建築として整備。

■ 1班のみの意見【A班】

保健センター敷地に機能維持
(建替え時に市民総合センターと統合)

コメント(令和2年度第5回・令和3年度第1回検討会)

- ①市庁舎(行政の中心)、②福祉コミュニティセンター(福祉の中心)、③保健センター+市民総合センター(建替え時に統合して象徴的な場所)の3本柱で市の中心地を形成。

コメント(令和3年度第2回検討会)

- 保健センターは市民総合センターより後に建ったと思うが、たまたま市民総合センターに空き地があったため、整備されたように思う。

【意見として挙げられた配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
<p>市庁舎敷地</p> <ul style="list-style-type: none"> • 市庁舎本館は耐用年数から建替え整備が必要 • 現時点で敷地にあまり余がなく、整備を行う場合は、敷地内でローリングを行うか、市庁舎機能を別場所に一時移転する必要がある 	○ 西部地域の中央部	○ 市庁舎と複合化	• 複合化することによる共用部の効率化等、総量削減の余地があり、計画時には継続検討が必要
<p>保健センター敷地</p> <ul style="list-style-type: none"> • 現時点で敷地に余がなく、整備を行う場合は、保健センター機能を別場所に移転、もしくは一時休止する必要がある 	○ 西部地域の中央部	× 市庁舎と複合化	• 単体整備となることが考えられるため、総量削減を前提とした計画検討が必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

7. 保健センター

【機能に関する意見】

B班・C班) 市庁舎敷地に配置する場合

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

【市庁舎】

- ・現状の利便性維持

【保健センター】

- ・移転した場合の保健センター敷地は有効活用を検討

コメント(令和2年度第5回・令和3年度第1回検討会)

【市庁舎】

- ・高層化することで空く場所に、現状で不足している駐車場や公園が配置できると良い。

コメント(令和3年度第2回検討会)

- ・保健センターは、病気の方(子どもなど)が利用する施設のイメージがある。感染症などを考えると、市庁舎と複合化するのは問題もあるのではないかと。

A班) 保健センター敷地に機能維持する場合

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

【保健センター】

- ・機能を集める
- ・建替え時、保健センターと市民総合センターを統合

コメント(令和2年度第5回・令和3年度第1回検討会)

- ・①市庁舎(行政の中心)、②福祉コミュニティーセンター(福祉の中心)、③保健センター+市民総合センター(建替え時に統合して象徴的な場所)の3本柱で市の中心地を形成。

コメント(令和3年度第2回検討会)

- ・市民総合センターか、市庁舎と複合するのかわ、施設の使われ方が変わると思う。市の立場からすると市庁舎との複合化が効率的だと思うが、利用者の立場から考えると、市民総合センターとの統合もあり得るのではないかと。

【意見として挙げられた配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
<p>市庁舎敷地</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市庁舎本館は耐用年数から建替え整備が必要 ・現時点で敷地にあまり余地がなく、整備を行う場合は、敷地内でローリングを行うか、市庁舎機能を別場所に一時移転する必要がある 	○ 西部地域の中央部	○ 市庁舎と複合化	・複合化することによる共用部の効率化等、総量削減の余地があり、計画時には継続検討が必要
<p>保健センター敷地</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現時点で敷地に余地がなく、整備を行う場合は、保健センター機能を別場所に移転、もしくは一時休止する必要がある 	○ 西部地域の中央部	× 市庁舎と複合化	・単体整備となることが考えられるため、総量削減を前提とした計画検討が必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

8. 四條畷市シルバー人材センター

【配置先(敷地)に関する意見】

■ 2班で一致する意見【B班・C班】

四條畷南中学校跡地に配置

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

【四條畷南中学校跡地】

- ・ ボランティア機能としてシビックゾーンへ配置

コメント(令和2年度第5回・令和3年度第1回検討会)

- ・ 多世代の人が集まるような形で、様々な機能を複合的に整備していきたいと考えた。
- ・ 南中学校跡地については、福祉機能を集約して、子育て世代や高齢者を含む多世代が集い交流する施設として整備し、できる限り広々とスポーツをしたり集ったりできる場所へと考えた。

コメント(令和3年度第2回検討会)

- ・ 事務所と駐車場が一緒にある程度であるため、もっと別の場所(不便な場所)に配置するのも良いのではないか。
- ・ 楠風荘の移転先として良いのではないか。

■ 1班のみの意見【A班】

福祉コミュニティーセンター敷地に配置

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

【福祉コミュニティーセンター】

- ・ 福祉の拠点
- ・ アクセス良好、場所が良い

コメント(令和2年度第5回・令和3年度第1回検討会)

- ・ ①市庁舎(行政の中心)、②福祉コミュニティーセンター(福祉の中心)、③保健センター+市民総合センター(後々統合して象徴的な場所)の3本柱で市の中心地を形成。

【意見として挙げられた配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
<p>四條畷南中学校跡地</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 土砂災害警戒区域指定・断層の関係から、整備を行う場合は敷地西側を利活用する ・ 建替え整備が必要な場合でも、敷地に余地があり、当該機能を移転・休止する必要がない 	○ 配置の方針は特 にない	○ 親和性の高い施 設との複合化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 複合化することによる共用部の効率化等、総量削減の余地があり、計画時には継続検討が必要
<p>福祉コミュニティーセンター敷地</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現福祉コミュニティーセンター施設は、耐震性がなく、早急な建替え整備が必要 ・ 現時点で敷地に余地がなく、整備を行う場合は、福祉コミュニティーセンター機能を別場所に移転、もしくは一時休止する必要がある 	○ 配置の方針は特 にない	○ 親和性の高い施 設との複合化	<ul style="list-style-type: none"> ・ それぞれの敷地において単体整備となることが考えられるため、総量削減の考え方を前提とした計画検討が必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

8. 四條畷市シルバー人材センター

【機能に関する意見】

B班・C班) 四條畷南中学校跡地に配置する場合

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- ・ 移転した場合の四條畷市シルバー人材センター敷地は有効活用

コメント(令和2年度第5回・令和3年度第1回検討会)

- ・ 多世代の人が集まるような形で、様々な機能を複合的に整備していきたいと考えた。
- ・ 南中学校跡地については、福祉機能を集約して、子育て世代や高齢者を含む多世代が集い交流する施設として整備し、できる限り広々とスポーツをしたり集ったりできる場所へと考えた。

コメント(令和3年度第2回検討会)

- ・ 現在の場所は利便性が良いため、他の有効活用方法を検討するのも良いのではないか。

A班) 福祉コミュニティーセンター敷地に配置する場合

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- ・ 福祉の拠点、三本柱
- ・ 福祉機能を集める

コメント(令和2年度第5回・令和3年度第1回検討会)

- ・ ①市庁舎(行政の中心)、②福祉コミュニティーセンター(福祉の中心)、③保健センター+市民総合センター(後々統合して象徴的な場所)の3本柱で市の中心地を形成。

【意見として挙げられた配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
<p>四條畷南中学校跡地</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 土砂災害警戒区域指定・断層の関係から、整備を行う場合は敷地西側を利活用する ・ 建替え整備が必要な場合でも、敷地に余地があり、当該機能を移転・休止する必要がない 	○ 配置の方針は特 にない	○ 親和性の高い施 設との複合化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 複合化することによる共用部の効率化等、総量削減の余地があり、計画時には継続検討が必要
<p>福祉コミュニティーセンター敷地</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現福祉コミュニティーセンター施設は、耐震性がなく、早急な建替え整備が必要 ・ 現時点で敷地に余地がなく、整備を行う場合は、福祉コミュニティーセンター機能を別場所に移転、もしくは一時休止する必要がある 	○ 配置の方針は特 にない	○ 親和性の高い施 設との複合化	<ul style="list-style-type: none"> ・ それぞれの敷地において単体整備となることが考えられるため、総量削減の考え方を前提とした計画検討が必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

9. 福祉コミュニティセンター

【配置先(敷地)に関する意見】

■ 2班で一致する意見【B班・C班】

四條畷南中学校跡地に配置

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

【四條畷南中学校跡地】

- ・ボランティア機能としてシビックゾーンへ配置

コメント(令和2年度第5回・令和3年度第1回検討会)

- ・多世代の人が集まるような形で、様々な機能を複合的に整備していきたいと考えた。
- ・南中学校跡地については、福祉機能を集約して、子育て世代や高齢者を含む多世代が集い交流する施設として整備し、できる限り広々とスポーツをしたり集ったりできる場所へと考えた。

コメント(令和3年度第2回検討会)

- ・福祉コミュニティセンターをどこかに統合し、空いた土地を南小学校として有効活用し、学校関係で先進的な取り組みができ、本市に人が集まるような教育施設ができないか。
- ・福祉コミュニティセンターと教育文化センターで、会議室利用等、共通点が多く見られた。南中学校跡地を賑わいの場所とすれば、活気づくのではないか。

■ 1班のみの意見【A班】

福祉コミュニティセンター敷地に配置

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- ・福祉の拠点
- ・アクセス良好、場所が良い

コメント(令和2年度第5回・令和3年度第1回検討会)

- ・①市庁舎(行政の中心)、②福祉コミュニティセンター(福祉の中心)、③保健センター+市民総合センター(後々統合して象徴的な場所)の3本柱で市の中心地を形成。

【意見として挙げられた配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
<p>四條畷南中学校跡地</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土砂災害警戒区域指定・断層の関係から、整備を行う場合は敷地西側を利活用する ・建替え整備が必要な場合でも、敷地に余地があり、当該機能を移転・休止する必要がない 	○ 配置の方針は特 にない	○ 親和性の高い施 設との複合化	・複合化することによる共用部の効率化等、総量削減の余地があり、計画時には継続検討が必要
<p>福祉コミュニティセンター敷地</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現福祉コミュニティセンター施設は、耐震性がなく、早急な建替え整備が必要 ・現時点で敷地に余地がなく、整備を行う場合は、福祉コミュニティセンター機能を別場所に移転、もしくは一時休止する必要がある 	○ 配置の方針は特 にない	○ 親和性の高い施 設との複合化	・それぞれの敷地において単体整備となることが考えられるため、総量削減の考え方を前提とした計画検討が必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

9. 福祉コミュニティセンター

【機能に関する意見】

B班・C班) 四條畷南中学校跡地に配置する場合

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- 福祉の拠点、三本柱

コメント(令和2年度第5回・令和3年度第1回検討会)

- 多世代の人が集まるような形で、様々な機能を複合的に整備していきたいと考えた。
- 南中学校跡地については、福祉機能を集約して、子育て世代や高齢者を含む多世代が集い交流する施設として整備し、できる限り広々とスポーツをしたり集ったりできる場所へと考えた。

コメント(令和3年度第2回検討会)

- 福祉コミュニティセンターをよく利用しているが狭いため、広くしてほしい。教育文化センターも利用者が少なく、機能もよく似ているため、南中学校跡地で複合化してはどうか。

A班) 福祉コミュニティセンター敷地に配置する場合

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- 福祉の拠点、三本柱
- 福祉機能を集める

コメント(令和2年度第5回・令和3年度第1回検討会)

- ①市庁舎(行政の中心)、②福祉コミュニティセンター(福祉の中心)、③保健センター+市民総合センター(後々統合して象徴的な場所)の3本柱で市の中心地を形成。

【意見として挙げられた配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
<p>四條畷南中学校跡地</p> <ul style="list-style-type: none"> 土砂災害警戒区域指定・断層の関係から、整備を行う場合は敷地西側を利活用する 建替え整備が必要な場合でも、敷地に余地があり、当該機能を移転・休止する必要がない 	○ 配置の方針は特 にない	○ 親和性の高い施 設との複合化	<ul style="list-style-type: none"> 複合化することによる共用部の効率化等、総量削減の余地があり、計画時には継続検討が必要
<p>福祉コミュニティセンター敷地</p> <ul style="list-style-type: none"> 現福祉コミュニティセンター施設は、耐震性がなく、早急な建替え整備が必要 現時点で敷地に余地がなく、整備を行う場合は、福祉コミュニティセンター機能を別場所に移転、もしくは一時休止する必要がある 	○ 配置の方針は特 にない	○ 親和性の高い施 設との複合化	<ul style="list-style-type: none"> それぞれの敷地において単体整備となることが考えられるため、総量削減の考え方を前提とした計画検討が必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

10. 市庁舎

【配置先(敷地)に関する意見】

■ 全班一致している意見

市庁舎敷地に配置

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- 市の中心
- 現状はムダな建て方になっている
- 1つの建物に
- 車でのアクセスが良い(国道が通っている)
- 高層化による土地の有効活用
- 国道163号沿いの市の顔となる

コメント(令和2年度第5回検討会)

- ①市庁舎(行政の中心)、②福祉コミュニティセンター(福祉の中心)、③保健センター+市民総合センター(後々統合して象徴的な場所)の3本柱で市の中心地を形成。
- 市庁舎と保健センターはまとめて、国道163号から視認できるようなシンボルチックな高層建築として整備。

コメント(令和3年度第1回検討会)

- 現在の敷地は無駄なスペースもありそうなので、高層化するなど、うまく使えるのではないかと思う。
- 市の要となる施設。今の場所に建てる場合、その間の庁舎機能がどこに行くのか検討が必要。他事例では廃校を一時的に利用している事例もある。(南中学校をうまく活用するなど)

【意見として挙げられた配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
市庁舎敷地 <ul style="list-style-type: none"> • 市庁舎本館は耐用年数から建替え整備が必要 • 現時点で敷地にあまり余地がなく、整備を行う場合は、敷地内でローリングを行うか、市庁舎機能を別場所に一時移転する必要がある 	○ 西部地域の 中央部	○ 市庁舎と 保健センターの 複合化	<ul style="list-style-type: none"> • 複合化することによる共用部の効率化等、総量削減の余地があり、計画時には継続検討が必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

10. 市庁舎

【機能に関する意見】

市庁舎敷地に配置する場合

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- 三本柱の一つ
- 現状の利便性維持

コメント(令和2年度第5回検討会)

- ①市庁舎(行政の中心)、②福祉コミュニティセンター(福祉の中心)、③保健センター+市民総合センター(後々統合して象徴的な場所)の3本柱で市の中心地を形成。
- 市庁舎と保健センターはまとめて、国道163号から視認できるようにシンボルチックな高層建築として整備。高層化することで空く場所に、現状で不足している駐車場や公園が配置できると良い。

■ 追加機能の提案

市庁舎上部にマンション

コメント(令和2年度第5回検討会)

- 市庁舎改築時、庁舎の上にマンションをつくる

【意見として挙げられた配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
市庁舎敷地 <ul style="list-style-type: none"> • 市庁舎本館は耐用年数から建替え整備が必要 • 現時点で敷地にあまり余がなく、整備を行う場合は、敷地内でローリングを行うか、市庁舎機能を別場所に一時移転する必要がある 	○ 西部地域の 中央部	○ 市庁舎と 保健センターの 複合化	<ul style="list-style-type: none"> • 複合化することによる共用部の効率化等、総量削減の余地があり、計画時には継続検討が必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

11. グリーンホール田原

【配置先(敷地)に関する意見】

■ 全班一致している意見

グリーンホール田原で現状維持



グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- ・特に意見等なし

コメント(令和3年度第1回検討会)

- ・東の拠点。情報インフラを含め、スマートシティの観点からも拠点化することに期待したい。

【意見として挙げられた配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
<p><u>グリーンホール田原敷地</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・グリーンホール田原機能を現状維持するため、現時点で敷地に余地はなく、将来的に建替え整備を行う場合は、グリーンホール田原機能を別場所に移転、もしくは一時休止する必要がある 	○ 現状配置で維持	○ 機能の方針は特になし	<ul style="list-style-type: none"> ・将来的な施設整備の際には、共用部の効率化や機能間での面積調整等、総量削減に係る計画検討が必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

11. グリーンホール田原

【機能に関する意見】

グリーンホール田原で現状維持する場合

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- ・現状維持、現状で特に不満なし
- ・行政の一部機能
- ・いざという時の代替として

コメント(令和2年度第5回検討会)

- ・グリーンホール田原は、市役所機能があるが、若者が集まれるようなジム等もあると良い。
- ・グリーンホール田原に緊急時の代替として市庁舎の機能を一部分散配置する等の意見について議論。

コメント(令和3年度第1回検討会)

- ・きれいでまだまだ使える建物という印象。
- ・立派な施設。災害時の本庁のサブ機能(屋上にサブ拠点をつくるなど)も必要ではないか。

■ 追加機能の提案

健康増進機能

コメント(令和2年度第5回検討会)

- ・若者が集まれるようなジム等もあると良い。

コメント(令和3年度第1回検討会)

- ・立派な施設。災害時の本庁のサブ機能(屋上にサブ拠点をつくるなど)も必要ではないか。

【意見として挙げられた配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
<p>グリーンホール田原敷地</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グリーンホール田原機能を現状維持するため、現時点で敷地に余地はなく、将来的に建替え整備を行う場合は、グリーンホール田原機能を別場所に移転、もしくは一時休止する必要がある 	○ 現状配置で維持	○ 機能の方針は特でない	<ul style="list-style-type: none"> ・将来的な施設整備の際には、共用部の効率化や機能間での面積調整等、総量削減に係る計画検討が必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

12. 四條畷南中学校跡地

【配置先(敷地)に関する意見】

■ 全班一致している意見

四條畷南中学校跡地に配置

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- 体育館整備について、怖いけれど計画案をのみこむ
- 田原地域の方も利用できる
- 公共交通バスでのアクセス良
- バスの本数が増えていきやすい
- グラウンドが広く運動でも使えるため子どももたくさん利用

コメント(令和2年度第5回検討会)

- 多世代の人が集まるような形で、様々な機能を複合的に整備していきたいと考えた。
- 南中学校跡地については、福祉機能を集約して、子育て世代や高齢者を含む多世代が集い交流する施設として整備し、できる限り広々とスポーツをしたり集ったりできる場所へと考えた。

コメント(令和3年度第1回検討会)

- 四條畷南中学校跡地の活用の仕方がB、C班とA班で異なっている点について、建替えが必要な施設の機能を一時的に置いておく仮の建物として、南中学校跡地を活用するのが良いのではないかとこのことを意図した意見であった。コスト削減や南中学校跡地の利活用に対する市民の納得性も得られるのではないかと。

コメント(令和3年度第2回検討会)

- まず南中学校跡地にどのような機能を持ってくるかを取り上げるのが良いのではないかと。安心して楽しめるような跡地活用が望ましい。

【意見として挙がった配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
四條畷南中学校跡地 <ul style="list-style-type: none"> • 土砂災害警戒区域指定・断層の関係から、整備を行う場合は敷地西側を利活用する • 建替え整備が必要な場合でも、敷地に余地があり、当該機能を移転・休止する必要がない 	○ 配置の方針は特 にない	○ 親和性の高い施 設との複合化	<ul style="list-style-type: none"> • 複合化することによる共用部の効率化等、総量削減の余地があり、計画時には継続検討が必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

12. 四條畷南中学校跡地

【機能に関する意見】

四條畷南中学校跡地に配置する場合

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- ・ 建替え時、校舎を使って機能を入れる(役所など)
- ・ 余っている部屋を有効活用可
- ・ 人が集まる賑わい拠点に
- ・ エレベーター等設備が整っている
- ・ 耐震済みということもあり、フルに利用できる
- ・ 日常的に利用することで避難所としての機能維持にも

コメント(令和2年度第5回検討会)

- ・ 多世代の人が集まるような形で、様々な機能を複合的に整備していきたいと考えた。
- ・ 南中学校跡地については、福祉機能を集約して、子育て世代や高齢者を含む多世代が集い交流する施設として整備し、できる限り広々とスポーツをしたり集ったりできる場所へと考えた。

コメント(令和3年度第1回検討会)

- ・ コロナ禍を考えると、空き教室の有効活用は、広く、小分けして使える。
- ・ 空き教室が多く、避難所以外にもカルチャースクール、音楽活動などに使えるのでは。EVもあり車椅子の方も利用できる。現状も利用しており、使う部分は自分たちで掃除もする。利用禁止のエリアは放置され汚れていく。
- ・ 他の市では休校になってから活用するのが早い。市庁舎建替えの仮庁舎として利用するのはどうか。
- ・ 南中学校跡地の活用から議論してはどうか。アクティブ・スクウェア・大東が民活事例としてあり、多様な機能で賑わいを生み出している。

■ 追加機能の提案

子育て施設 (つどいのひろば)

コメント(令和2年度第5回検討会)

- ・ 子育てつどいの広場をつくる

【意見として挙げられた配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
四條畷南中学校跡地 <ul style="list-style-type: none"> ・ 土砂災害警戒区域指定・断層の関係から、整備を行う場合は敷地西側を利活用する ・ 建替え整備が必要な場合でも、敷地に余地があり、当該機能を移転・休止する必要がない 	○ 配置の方針は特 にない	○ 親和性の高い施 設との複合化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 複合化することによる共用部の効率化等、総量削減の余地があり、計画時には継続検討が必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

13. 四条畷駅前タイムズ①

【敷地に関する意見】

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- ・駅前ポテンシャルがあるため、民間活用

コメント(令和2年度第5回検討会)

- ・駅前タイムズ敷地等での高齢福祉や子育て支援機能の補完について議論。
- ・民間活用で活性化することが考えられる。

【機能に関する意見】

有効活用

- ・公園
- ・図書ライブラリー・カフェ
- ・未定

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- ・特定の機能ではなく、イベントなど何かしら使えるところに
- ・三本柱(他の敷地・機能)との関わりで決める

コメント(令和2年度第5回検討会)

- ・駅前タイムズ敷地等での高齢福祉や子育て支援機能の補完について議論。
- ・公園・広場などの人集まれるような施設を整備するのはいかがでしょうか。

コメント(令和3年度第1回検討会)

- ・子育て施設として室内遊び場があれば良い。駅前で買物にも便利なので、子どもを遊ばせながら他の用事を済ませられる。屋外(公園)にすると防犯上良くないため屋内が良い。
- ・色々と整備できると考える。
- ・単一よりも多目的で考える。休憩所や遊び場等色々な機能を盛り込んで、多世代が気軽に利用できる場にするのが良いのではないか。

【意見として挙げられた配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
四条畷駅前タイムズ敷地 <ul style="list-style-type: none"> ・四条畷駅に最も近い市有地 ・現状は駐車場として利用されている 	—	○ 子育てや社会教育施策などの行政サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・現状に追加で新たな施設等を整備することになるため、総量削減の考え方を前提とした計画・検討とすることが必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

14. 忍ヶ丘駅前タイムズ

【敷地に関する意見】

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- ・利用者が多い
- ・駅前開発(忍ヶ丘)
- ・駅前ポテンシャルがあるため、民間活用

コメント(令和2年度第5回検討会)

- ・駅前タイムズ敷地等での高齢福祉や子育て支援機能の補完について議論。
- ・民間活用で活性化することが考えられる。

【機能に関する意見】

- 有効活用
- ・広場整備
 - ・現状維持
 - ・未定

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- ・特定の機能ではなく
- ・三本柱(他の敷地・機能)との関わりで決める
- ・駐車場として便利なのでそのままでも
- ・駅前イベント、賑わい

コメント(令和2年度第5回検討会)

- ・駅前タイムズ敷地等での高齢福祉や子育て支援機能の補完について議論。
- ・公園・広場などの人集まれるような施設を整備するのはどうか。

コメント(令和3年度第1回検討会)

- ・特に意見・コメント等なし

【意見として挙げられた配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
忍ヶ丘駅前タイムズ敷地 <ul style="list-style-type: none"> ・忍ヶ丘駅に最も近い市有地 ・現状は駐車場として利用されている 	—	○ 子育てや社会教育施策などの行政サービス	・現状に追加で新たな施設等を整備することになるため、総量削減の考え方を前提とした計画・検討とすることが必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

15.四條畷西中学校サブグラウンド

【敷地に関する意見】

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- ・ 民間活用必須

コメント(令和2年度第5回検討会)

- ・ 西中サブグラウンドでの高齢福祉や子育て支援機能の補完について議論。

【機能に関する意見】

有効活用

- ・ イベント等に使える場所に整備
- ・ スポーツ関係施設
- ・ 現状維持
- ・ 民間活用
- ・ 未定

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- ・ 特定の機能ではなく
- ・ 三本柱(他の敷地・機能)との関わりで決める
- ・ フットサルなど若い人が集まる仕組みづくり
- ・ ゲートボール、剣道・道場なども

コメント(令和2年度第5回検討会)

- ・ 駅前タイムズ敷地等での高齢福祉や子育て支援機能の補完について議論。
- ・ 公園・広場などの人集まれるような施設を整備するのはどうか。

コメント(令和3年度第1回検討会)

- ・ 特に意見・コメント等なし

【意見として挙げられた配置先の特徴・上位計画との整合性】

配置先(敷地)の特徴	個別施設計画【公共施設】との整合		
	配置	機能	総量削減
四條畷西中学校サブグラウンド敷地 <ul style="list-style-type: none"> ・ 四條畷西中学校、市民総合体育館と近接している ・ 現在は暫定的にサブグラウンドとして利用している 	—	○ 機能の方針は特でない	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現状に追加で新たな施設等を整備することになるため、総量削減の考え方を前提とした計画・検討とすることが必要

凡例： ○…整合性が図れている △…部分的に整合性が図れている ×…整合性が図れていない

その他・施設再編全体に関する意見

【検討会での意見】

■ 追加機能の提案

②教育文化センター敷地における防災センター機能追加の提案

グループワーク・付箋キーワード(令和2年度第5回検討会)

- 普段は子育て支援機能で
- 南中学校跡地ではなく教育文化センター敷地に防災拠点
- 新機能として防災センター

コメント(令和3年度第2回検討会)

- 防災センター機能の整備に賛成。断層や土砂災害エリアも近いので、防災的な施設があれば、避難したり防災用品を持ち出したりできるので良いと思う。
- 普段は使わないが、いざというときに防災（避難）施設として使えるように市域の西側や田原地区にも施設を整備しておき、地域のサブ機能を持たせておくことも大事だと思う。

■ その他提案

1) アクセスの改善・周辺道路整備の必要性

コメント(令和2年度第5回検討会)

- 施設再編を考えるうえで、アクセスの問題や周辺道路の整備の必要性が課題として捉えられる。

2) 「まちのみせ」(川勝委員意見)のような機能の分散配置

コメント(令和2年度第5回検討会)

- 付箋紙の付いていない跡地については、川勝委員提案の「まちのみせ」のようなものを整備するののも一つの方法ではないか。

コメント(令和3年度第2回検討会)

- 良いアイデアだと思う。機能の集約をする一方で、分散させていく方法も考えないといけない。提案のような施設をうまく生かしていく方法を考えていければと思う。

3) 分散と集約

コメント(令和2年度第5回検討会)

- 子どもや高齢者に関する機能は、自宅近くに複数あると利便性が高く分散配置が望ましいが、集約できる機能は集約するという「分散と集約」のメリハリある再編ができると良い

その他・施設再編全体に関する意見

【検討会での意見】

■ グループワークのまとめ意見

コメント(令和2年度第5回検討会)

- 全体的に施設再編を考えるうえで、アクセスの問題、道路整備の必要性が課題として捉えられた。
- 各敷地のアクセス性や周辺環境の状況、耐震性の有無、施設が備える設備の観点から、たたき案②の配置で概ね問題ないのではないかと。
- 付箋紙の付いていない跡地については、川勝委員提案の「まちのみせ」のようなものを整備するののも一つの方法ではないかと。
- 子どもや高齢者に関連する機能については、自宅近くに複数あると利便性が高いため分散配置が望ましいが、集約できる機能は集約するというような、分散と集約のメリハリある再編ができると良い。

コメント(令和3年度第1回検討会)

- 四條畷南中学校跡地の活用の仕方がB、C班とA班で異なっている点について、建替えが必要な施設の機能を一時的に置いておく仮の建物として、南中学校跡地を活用するのが良いのではないかとこのことを意図した意見であった。コスト削減や南中学校跡地の利活用に対する市民の納得性も得られるのではないかと。
- 前回グループワークの結果より、「現状維持」の意見の施設（市庁舎や市民総合センター）は国道に面し、機能も集中しているなど、明確で共通する理由があると思う。

■ 整備の進め方に関する意見

コメント(令和3年度第1回検討会)

- 30年かけて整備をするため、整備の順番が重要だと感じる。現状維持をしつつ、空いている部分を市庁舎などの機能の仮移転先として優先的に使うことも考えられるのでは。
- 整備の順序を一定考えていると思うが、ある程度再編の方向性が見えてきた段階で具体的な方法を検討していくと理解している。

■ 施設再編検討の議論に関する意見

コメント(令和3年度第1回検討会)

- 30年かける前提が長すぎる。現状で困っていることも多くあるため、10年などもっと短いスパンで考えられないのか。具体的な議論をもっとしたい。
- 今、利用、活動されているものを将来の世代にどのように残していくか、継続して使ってもらえるかを考える、再編の「間」をもう少し考えることも重要。まずは歴史などのネットワークを意識したコンテンツの活用を考えることで、市民の理解も得られやすいのではないかと。
- ソフト面から有効活用するのはすぐにでもできる。時系列でイメージして「〇年後の姿」を共有しながら議論できると良い。
- この検討会の議論のベースは今ある施設の再編についてだが、今ない新たな機能の整備方法を考えていくことも大事ではないかと。
- 東西に国道163号、南北に国道170号があり、非常に明快な都市構造で、それに沿って機能が集約されていることが、資源的価値があると感じる。

コメント(令和3年度第2回検討会)

- (施設をどのようにするかは、)目的次第ではないか。複合・集約化するのか、費用対効果を見るのかによっても変わる。基本的な方針があれば、それに沿って検討すれば良いと思う。
- 少子高齢化の中、若い人に将来ツケを回さないとともに、今暮らしている市民が四條畷市に住んで良かったと思える施設再編が大事。
- 耐震性がない施設を考えることが一番ではないか。まずどこから手を付けるか、優先的に検討していくかを定めることが大事だと思う。
- 例えば、市庁舎と保健センターを複合整備する場合どのくらいのコストがかかるのかなど、具体的な内容を示していただきながら、検討する必要がある。
- 機能と配置、職場・人など、どの観点を重視して検討していくのかも考える必要がある。